

単元や題材など内容や時間のまとまりを見通した、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善（例）

【学 年】 小学校第 6 学年

【単元名】 世界に歩み出した日本（8 時間扱い）

【育成する資質・能力】

| 〔知識及び技能〕 | 〔思考力, 判断力, 表現力等〕 |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・大日本帝国憲法の発布, 日清・日露の戦争, 条約改正, 科学の発展などを手掛かりに, 我が国の国力が充実し国際的地位が向上したことを理解する。 ・遺跡や文化財, 地図や年表などの資料で調べ, まとめる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・世の中の様子, 人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して, 我が国の歴史上の主な事象を捉え, 我が国の歴史の展開を考えるとともに, 歴史を学ぶ意味を考え, 表現する。 |

【主な学習活動と留意点】

前単元からのつながり：「明治の国づくりを進めた人々」において, 新政府が新しい国づくりをどのように進めたのかを, 年表や地図, 絵などの資料で調べ, 日本が欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めたことをまとめた。

働かせる見方・考え方：世の中の様子, 人物の働きなどに着目して, 日本の様々な取組と, 人物の働きや産業の発展, 外国との関係に関連付けること。

| 段階 | □学習問題（時間） | 留意点 |
|-------------------|--|---|
| 課題把握 (つかむ) | <p>1 明治時代の風刺画から, 日本と外国との関係を考えよう。(1)</p> | <p>気付きや疑問から「問い」を設定する場面</p> <p>☞風刺画や写真から気付いたことを出し合い, 単元の学習問題を設定する。</p> |
| | <p>単元の学習問題：日本はどのようにして国の力を高め, 世界から認められる国になっていったのだろう。</p> | |
| 課題追究 (調べる・考える) | <p>2 明治政府はどのようにして国の力を高め, 世界から認められる国になり, 条約の改正ができたのかを, 予想して, 調べたいことや確かめたいことをまとめよう。(1)</p> | <p>予想から解決の見通しをもつ場面</p> <p>☞予想を基に, 条約改正までの年表を見て, 視点や方法を明確にした追究の見通しをもてるようにし, 学習計画を立てる。</p> |
| | <p>3 伊藤博文はどのような思いをもって, 大日本帝国憲法と議会をつくったのだろう。(1)</p> | <p>予想や仮説の検証に向けて調べる場面 1</p> <p>☞日本国憲法の学習を生かし, 大日本帝国憲法と比較し追究できるようにする。</p> |
| | <p>4 2つの戦争は, どのようにして起こり, 日本と世界の国々の関係はどう変わったのだろう。(2)</p> | <p>予想や仮説の検証に向けて調べる場面 2</p> <p>☞2つの戦争の起こった理由や経過, それぞれの結果について調べ考えられるように, 当時の世界情勢を表す風刺画や地図等を提示する。</p> |
| | <p>5 科学の発展のために日本人が, どのような活躍をし, 産業の発展によって, 人々の生活や社会はどのように変化したのだろう。(2)</p> | <p>予想や仮説の検証に向けて調べる場面 3</p> <p>☞調べた人物についてカードにまとめたり, 出来事を年表にまとめたりし, 表現する場を設ける。 ☞産業の発展を示す写真や統計資料を準備し, 様々な資料を活用する活動を位置付ける。</p> |
| 課題解決 (まとめる) | <p>6 日本はどのようにして, 世界から認められる国になったのかまとめよう。(1)</p> <p>【ねらいを達成した子どもの姿】 大日本帝国憲法をつくり, 産業や科学を発展させ, 日本は国の力を高めていった。さらに日清戦争, 日露戦争の2つの戦争に勝ったことで, 日本は世界から認められる国になり, 条約改正ができた。大きく発展した日本だが, 社会問題や差別の問題もあった。</p> | <p>学習を振り返る場面</p> <p>☞単元の学習問題に対する自分の答えをまとめる場を設ける。 ☞単元を通じた学習の振り返りを行い, 明治中・後期から大正期における日本の国際的地位の向上について理解できるようにする。</p> |

次単元へのつながり：

昭和時代に入り, 日中戦争や第二次世界大戦など長く続いた戦争と, 人々の生活について調べる。

